

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回					
覧					

高等教育活性化シリーズ 218 (通算 536 回)

2012 年 11 月 8 日 (木)

“知りたい” v s “伝えたい” のやりとり力—— 高校生に何を語るか～ “進路発見” へのナビ

～大学の職員・教員のためのコミュニケーション・ワークショップ～

- ※ “未来からの留学生” としての高校生・大学生
- ※ 超ユニバーサル期の高校・大学教育の功と罪
- ※ 高校生の大学・学部選びへのメンター役
- ※ オープンキャンパス・合同説明会での “面談力”

● 講師 ●

倉部 史記 氏 / 大学プロデューサー・高校生の進路選択アドバイザー
「これからの大学広報・高大接続実践研究会」代表

2012 年 11 月 8 日 (木) 剛堂会館ビル 会議室 (東京・麹町)



地域科学研究会
高等教育情報センター

日時：2012 年 11 月 8 日 (木) 10:00~16:30

会場：剛堂会館ビル (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362

アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」
麹町口より徒歩 10 分

※会場の地図及び受講証を送付しますので
必ずご確認ください。

参加費：ご一名 (資料代込)

39,000 円 (消費税込)

※本セミナーへの参加は、大学の教員・職員各位に
限定させていただくことをご高承願います。

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合
が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ

FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

郵便振替 00110-8-81660

口座名 < (株) 地域科学研究会 >

※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
代えさせていただきます。

申込先：地域科学研究会・高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106

Tel : 03 (3234) 1231 / Fax : 03 (3234) 4993

E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp

URL : <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 218

高校生に何を語るか～ “進路発見” へのナビ

2012 年 月 日

当日参加
(に 印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

(通信欄) 支払方法 (郵便振替 当日払い 銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

高校生に何を語るか～“進路発見”へのナビ

2012年11月8日(木)

今後の10年間で18歳人口は12%減少します。各大学は生き残りをかけ、大学案内やウェブサイトの表現を工夫し、またオープンキャンパスや説明会などを積極的に開催しています。しかし大学が発信する情報の質や種類、またイベントで高校生に語る言葉や面談での対応が、実際には高校生の期待に応えられておらず、学生獲得上の障壁になっているのです。高校生を取り巻く現状を知り、彼らの進路選択に影響を与えるアプローチを正しく理解しなければ、せっかくの広報努力も成果につながりません。

この研修では進路選択の現状をひもときながら、大学のミッションを深く理解してもらうメッセージの送り方や面談での対応法などを実践的に磨いていきます。段階を追ってレクチャーしますので、気軽にご参加ください。

なお、本セミナーへの参加は、大学の教員・職員各位に限定させていただくことをご高承願います。

時間	講義項目
10:00 ～ 11:00	<p>大学プロデューサー 倉部 史記</p> <p>1. マーケティングの視点を知る</p> <p>(1)教育機関における広報・PRと広告・宣伝の違い (2)各メディアの特性と活用～AIDMAとSIPS (3)差別化と意外な競合</p> <p>＜ワーク＞大学同学部の競合を考える</p> <p style="text-align: right;">＜質疑応答＞</p>
11:00 ～ 12:00	<p>2. 高校生の学び・体験と進路選択の現状を知る</p> <p>(1)大学の学部・学科～679種類の学位 (2)高校生がいま、受けている進路指導とは？ (3)各大学の入試戦略と、学生募集の実態 (4)入学後のミスマッチが引き起こす、中退者増加の現状 (5)保護者の視点も変わってきた！</p> <p>＜ワーク＞WANT-FEELリストを作成する</p> <p style="text-align: right;">＜質疑応答＞</p>
13:00 ～ 14:40	<p>3. 自校の良さと弱味を分析する</p> <p>(1)総花的な情報では、差別化はできない？ (2)大学パンフレットの7割は、高校生から見たら同じ？ (3)コンテンツとしてのキャンパスライフと学修システム (4)自校のDP・CPそしてAPへの教職員の共有 (5)話せる時間の長さに合わせて自校をアピール (6)数値データの伝え方、使い方</p> <p>＜ワーク＞自校のパンフレット・HPを再分析する</p> <p style="text-align: right;">＜質疑応答＞</p>
14:50 ～ 16:30	<p>4. 高校生への語り方を知る・体感する</p> <p>(1)高校生がオープンキャンパスでがっかりする理由とは (2)「進路発見」の視点を踏まえてマッチングをはかる (3)大事なのは一方的な「説明」ではなく、相互のコミュニケーション (4)高校生に向き合い、感動させた大学職員の話 (5)話し方で気をつけるべき事「第三の輪」理論 (6)あなたはどんな話題の“引き出し”を持っていますか</p> <p>＜ワーク＞面談シミュレーション</p> <p style="text-align: right;">＜質疑応答＞</p>

倉部 史記(くらべ しき)氏のプロフィール

1978年9月生まれ。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了。広報プロダクションのWebプロデューサーとして勤務後、学校法人工学院大学職員、早稲田塾総合研究所主任研究員(大学連携プロデューサー、広報担当、採用担当等)を経て2011年12月に独立。フリーランスの大学プロデューサー、および高校生の進路選択アドバイザーとして高校生と大学とのマッチングに取り組む。「これからの大学広報・高大接続実践研究会」代表。

ブログ「大学プロデューサーズ・ノート」<http://www.unipro-note.net/>

著書『看板学部と看板倒れ学部』、『文学部がなくなる日』等、好評既刊発売中